

人が組織を創り・強くする いまこそ福祉で働く価値を問う

令和5年2月16日(木) セミナー/13:30~17:30
交流会 /17:45~

会場/神戸メリケンパークオリエンタルホテル4階瑞天 および オンラインによるLIVE配信

参加対象: 近畿経営協会員(会場もしくはオンライン)、全国の経営協会員(オンライン)

コロナ禍でエッセンシャルワーカーとして評価を得た、保育・介護の現場で働く福祉職員。

一方で、福祉労働は「キツイ・しんどい」といったイメージは根強く、常態的に人材不足が続いています。

福祉現場で働く人材が自分の仕事に誇りを持ち「価値」を感じることができる職員を育てていくことが、定着に結びつき、それが可能となる職場こそが、多くの人材を確保できるものと考えます。

また、これまでは社会福祉の分野には馴染まないと考えられた「生産性」「合理化」というキーワードも、限られた生産人口の中では、重要なテーマといえます。

これらを踏まえ、今回のセミナーは「人材」をテーマの中心に置き、我々、社会福祉法人のリーダーに求められる視点について学びを深めます。

植草学園大学副学長
野澤和弘氏

毎日新聞客員編集委員
野澤和弘氏

株式会社People first
八木洋介氏

代表取締役
八木洋介氏



早稲田大学法学部卒、毎日新聞に入社。ひきこもり、障害者虐待などを取材。夕刊編集部長、論説委員などを歴任。社会保障審議会障害者部会委員、障害者政策委員会委員などを勤め、東京大学全学自由研究ゼミナール「障害者のリアルに迫る」担当非常勤講師を務める。主な著書に『障害者のリアル×東大生のリアル』など

京都大学経済学部卒、マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院 MS 取得。日本鋼管(現 JFE スチール)に入社し、人事などを歴任。米国ゼネラル・エレクトロニクス社(GE)に移り、日本法人やアジア部門で人事担当部門リーダーを務める。LIXIL 執行役副社長を経て、現職。著書に『戦略人事のビジョン』など

主催: 近畿社会福祉法人経営者協議会

兵庫県社会福祉法人経営者協議会、大阪府社協社会福祉施設経営者部会、京都府社会福祉法人経営者協議会
奈良県社会福祉法人経営者協議会、和歌山県社会福祉法人経営者協議会、滋賀県社会福祉法人経営者協議会